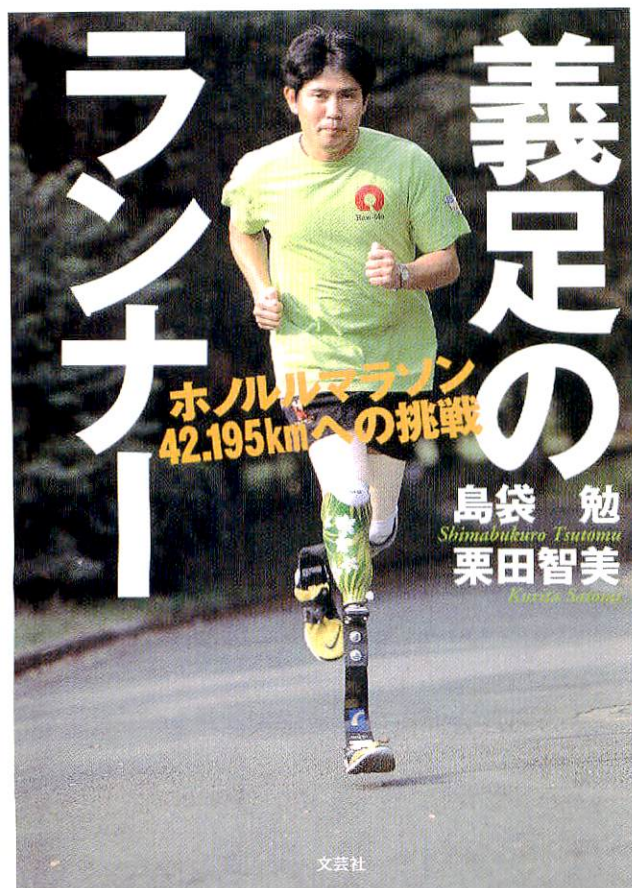


島袋 勉 講演会

夢をあきらめない



不慮の踏切り事故による両足の切断、そして目や記憶の障害…。多くの困難を乗り越えて挑戦し続ける島袋さんの姿は、テレビ番組でも紹介され、大きな反響を呼びました。

「いつも自分の中に夢を持ち続け、決してあきらめなければ夢は叶う…！」

島袋さんのお話から、多くのメッセージが伝わってきます。

島袋勉プロフィール

株式会社ラシーマ代表取締役社長。昭和38年沖縄県生まれ。20歳で自動車メンテナンス会社ラシーマを創業するが、平成13年踏切事故に遭い、両足の膝下10cm以下を切断。両足義足となる。しかしその後、闘病生活を経て見事に社会復帰を果たし、平成16年にはホノルルマラソンを完走。さらに他のフルマラソンや登山へと挑戦を続ける。

開催日 平成26年8月20日(水)

時間 18:15~19:45 (17:30開場)

- 17:40より瀬戸市の小・中学生が夢を叶えるために挑戦するドキュメンタリー「キミチャレ」の上映をいたします。

場所 瀬戸市文化センター 文化ホール

主催 瀬戸市教育委員会

後援 瀬戸キャリア教育推進協議会

◆ どなたでも入場無料です。

※ 車イスの方もご覧いただけます。

問い合わせ先：瀬戸市教育委員会 学校教育課 渡辺 (0561) 88-2761

夢をあきらめない

【プロフィール】

島袋 勉 しまぶくろ つとむ



- 1963年 沖縄県那覇市生まれ
- 1983年 20歳で会社創業。新システム開発により成長。
- 2001年 アメリカのIT事業視察の帰り、千葉県にて踏切事故により両下腿切断。高次脳機能障害（記憶障害）を負う。
- 2002年 事故より20ヶ月間入院。会社の危機のため急遽退院。
- 2003年 社会復帰。同時に再び社長に就任。会社再建に立ち向かう。
- 2004年 11月両足義足でトリムマラソン3キロに初挑戦。
- 2004年 12月（42.195キロ）ホノルルマラソンに挑戦完走。
- 2005年 バンクーバー・ゴールドコースト・NYシティマラソン等海外のマラソンや各地の国内マラソンに出場し、いずれも完走。
- 2006年 1月アルゼンチン・アコンカグア峰への登山に挑戦。
- 2007年 8月富士山登頂。
- 2008年 8月富士山（一合目）より登頂。
- 2009年 11月ツール・ド・おきなわ 沖縄本島一周313キロ完走。
- 2010年 11月ツール・ド・おきなわ 沖縄本島一周323キロ完走。
- 2011年 8月富士山登頂（駿河湾海拔ゼロm地点より自転車で5合目まで登山、その後徒歩で登頂）
- 2011年 10月ツール・ド・ちば 房総3日間366キロ完全走破
- 2012年 8月愛知県知多半島 → 鹿児島 自転車により1,310キロ完全走破

現在も「あきらめない習慣」を身に着けるため「マラソン」「サイクリング」そして登山を続けている。

株式会社ラシーマ代表取締役社長の責任を果たしつつ、社会貢献活動として

要請がある機関・学校には『講演会講師』として出向いている。

著書に「義足のランナー」（文芸社）・「夢をあきらめない」（ごま書房新社）がある。

第29回（2006年度）「琉球新報社会活動賞」受賞。

第20回（2007年度）「ランナース賞」受賞。

第1回（2012年度）京都マラソン2012 応援大使就任

第2回（2013年度）京都マラソン2013 応援大使就任

【主な著書】 「義足のランナー」（文芸社）

「夢をあきらめない」（ごま書房新社）

【主な参加大会】

- ホノルルマラソン 2004, 2005, 2006, 2007, 2008
- バンクーバ国際マラソン 2005, 2006, 2007
- ゴールドコーストエアポートマラソン 2005
- ニューヨークシティマラソン 2005, 2006, 2007, 2008
- ロンドンマラソン 2008, 東京マラソン 2007, 2008, 2012, 2013
- 京都マラソン 2012, 2013 東京・荒川市民マラソン 2008
- 久米島マラソン 2005, 2006, NAHAマラソン 2011
- 野辺山24時間マラソン, NAGO ハーフマラソン
- 東京夢の島24時間マラソン, おきなわマラソン etc

